

やっぱり「同和行政終結」の展望を示し、

福祉の充実、くらし・子育て応援の予算へ

平成18年度一般会計予算 特別会計などを審議する3月議会は7日に開会され、山崎町長になって初めての「本格的予算編成」で、2年度にわたり進めるとされる役場機構の改革などが論議されています。13日は民生産業建設常任委員会、16日は5議員の一般質問、22日は各常任委員会委員長報告、議案に対する討論採決などが行なわれる予定。

I、町民のくらしを応援

1、「合併頼み」ではもたれあいが生まれず。合併に依存しないまちづくり・町政運営こそ知恵と勇気の源。

2、上下水道の基本料金となる10㎡以下の家庭が多くあります。利用しない分の水道代を払っているのは不合理、盗水もある中、少人数世帯に対する温かい配慮のため、基本料金の単位を引き下げるべき。

3、集落内防犯灯に対する増設・維持管理の補助充実を。

II、同和問題の全面的解決めざして(理念問題を論じるつもりはなくあくまで行政課題として)

1、事業残地問題
、残地・代金未払い・不法占有地問題の現状は。それぞれ占有開始時期はいつか。「時効取得」となるケースがあるのか。不法占有への退去通告、代金未納への対応は。

2、自治法の精神である「住民は等しく受ける権利」からの逸脱。
「属地・属人主義」による施策は経済的負担・公平の原則と矛盾しないか。無法や不正、利権などは許さない模範を示すときではないか。「個人施策」、旧同和地域を対象とする施策終了の計画を。

III、公営住宅建替え事業

2期工事3棟6戸の建設が進んでいます。しかし、隣家に環境問題を起しています。

1、この事業の主目的は何か。

2、近隣住民への説明や配慮を充分

に行なってきたか。

3、公平・公正で、誰もが納得できる人居事務をすすめるためには。

子育て支援が真に実るよう

10日、総務文教常任委員会が開かれ、山崎町長の構想である「子育て支援センター」設置に伴う条例も、予算案などとともに審議されました。論議の一部を紹介します。

山崎町長は提案理由で「様々な課題をかかえる子ども、幼児から高校生までを対象に」などと説明。各課、各部署での取り組みを統括する構想を示しました。

3月議会傍聴にお越しく下さい

3月議会の残る日程は下記の通りです。
本会議は傍聴できます。委員会は委員長の許可があれば可能。

13日(月)民生産業建設常任委員会
16日(木)本会議・一般質問(北川豊昭、中田、田中清勝、川副、西澤、各議員の順。)西澤議員は午後からになる見込みです。
22日(水)本会議・委員長報告・質疑・討論・採決

ご意見やご要望など何でもお聞かせくだされば嬉しく思います。

甲良民報
2006年3月12日 No317
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土 463
Tel. Fax38-4949
Eメール info@jcp-nobuaki.com
のぶあきホームページ
http://www.jcp-nobuaki.com/

訂正
NO. 316号の「3月議会始まる」の記事でまちがい箇所がありました。下記の下線部の箇所のように訂正してお詫び致します。
正：「議員定数を現行14から12に削減する条例は中田議員から」



西澤議員の「なぜ、子育て支援センターは長寺センター内に設置か」の質問に、「常時使用できる場所の関係」と答弁。それに対し、呉竹など離れているから利用しやすいように、出張相談など対応を求めました。また、カウンセラーや常駐専門職員配置、児童相談所との連携は、との問に、ふさわしい人を探していること、犬少年センターや教育機関などと連携すると答弁。

西澤議員は家庭に対する「子育ての経済的支援」を求めました。